

草笛教室

芝天狗

1. 葉の種類

(1) やわらかい順

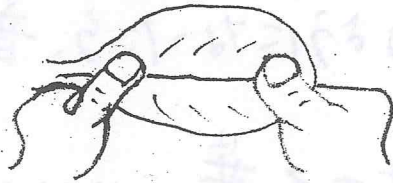
- ① ジシバリ ② ツユクサ ③ ヒサカキ

(2) やわらかいのは音が出しやすいけれど、ドレミを正しく出すには固めの葉が良い。

だから、やわらかい葉で音を出すコツをおぼえて、だんだん固めの葉にチャレンジしていこう。

2. 音の出しかた (ジシバリ)

(1) 持ちかた ① (ひくい音)

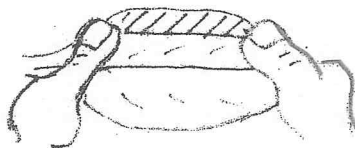


(2) 吹きかた

① とじたくちびるの合わせ目に、葉のまん中のせんをあたえて、かるく吹くとひくい音が出る。

② はじめは上と下両方から出るが、上から出るようにする。

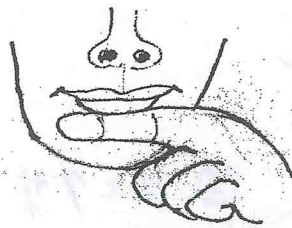
(3) 持ちかた ②



葉のまん中のせんの上ほんぶんには指先があたるように持ち、上がのびるようにかるくひっぱる。

(4) くちびるのかたち

① あごのまえにひとさし^{ゆが}脂^あをあてる。



② ひとさし^{ゆが}脂^あに息^{いき}があたるように吹く。

(5) 葉^はの持ちかた^も②を上の(4)のくちびるで吹くと
たかい音^{おと}が出せる。

3. 音^{おと}の変化^{へんか}

たかい音^{おと}が出るようになったら、音^{おと}のたかさを^か変えて
みよう。

(1) 上^{うへ}くちびるにあたる葉^はのかくど^{かど}を^か変える。

イ. 脂^{ゆが}さきを^{うへ}上にそろすとたかい音^{おと}が^で出る。

ロ. 脂^{ゆが}さきを^{した}下にそろすとひくい音^{おと}が^で出る。

(2) 葉^はのかくど^{かど}はそのまゝにして、くちびるのかくど^{かど}を
変^かえると音^{おと}も^か変わる。

おわり